

第43回講演会 開催報告書

1. 概要

開催日時 2024年11月18日(月) 17:00~19:00
開催場所 富山県民会館 8F バンケットホール
参加者 講演会：43名 意見交換会：15名

2. プログラム

17:00~17:05 開会あいさつ 富山県支部長 市森 友明
17:05~17:35 時代の流れのなかで学んできた防災の技術
大日本ダイヤコンサルタント株式会社北陸支社技術部国土保全計画室
林 達夫 氏
17:40~18:50 アナウンス指導法の探求と言語学へのアプローチ
北日本放送株式会社メディア本部コンテンツ局 佐藤 栄治 氏
18:50~18:55 閉会あいさつ 富山県副支部長 櫻井 幹郎
司会：富山県支部幹事 事業委員長 山中 久生

3. 開催概要

講演会は2つの題目について講演をいただいた。

林氏の講演では、砂防事業のトレンドの変化、斜面整備構想、土砂災害計画避難基準雨量の設定方法と避難行動のあり方など時代の流れのなかで変化してきた防災技術について説明があった。ハードとソフト一体となった対策によって、人命を救う取り組みが必要であるとのことであった。

佐藤氏の講演ではアナウンスの技術のうちの、「ポーズ」「切り切らず」に関する研究や縦書きと横書きの原稿の読みやすさ認識に関する研究などについての紹介があった。言語学の研究の一端の紹介であったが、解明されていないことが多く、研究の奥深さを感じられるものであった。



写真 講演会風景

4. 参加者アンケート（回答者 28 名、76%の回答）

（1）回答者の状況

50代の参加者が最も多く、50代以上の参加者で約8割を占めている。

会員（正会員、準会員）が約57%を占めている。

専門分野は建設部門が大半を占めている。

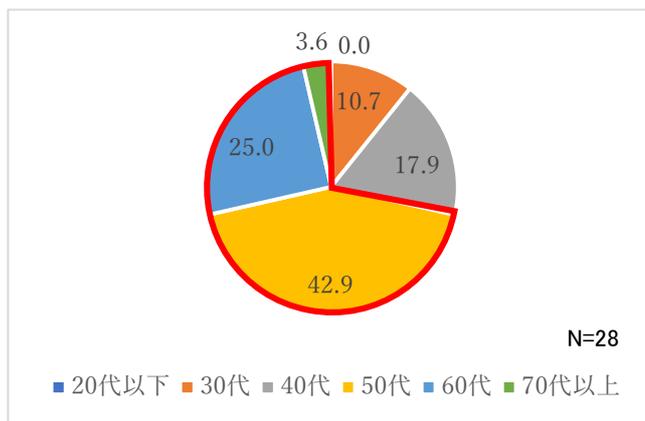


図1 アンケート回答年代

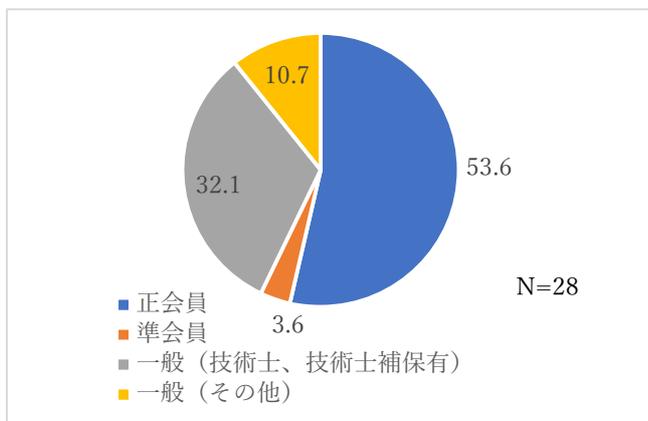


図2 参加者の入会状況

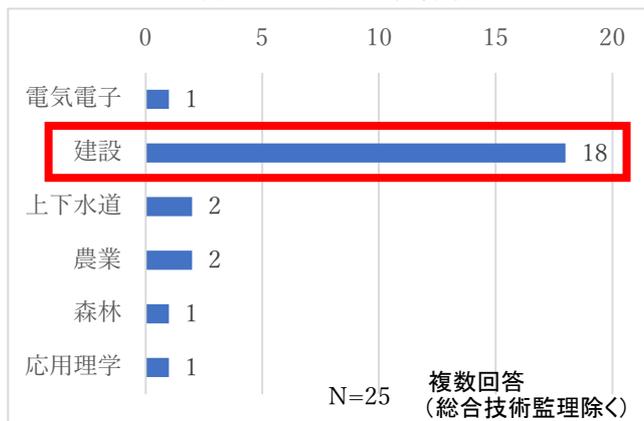


図3 専門分野
（※総合技術監理は除く）

（2）講演会参加のきっかけと動機

講演会参加のきっかけは「富山県支部からのメール」が大部分を占めており、参加の動機としては「講演会のテーマに興味があった」が多く見られる。

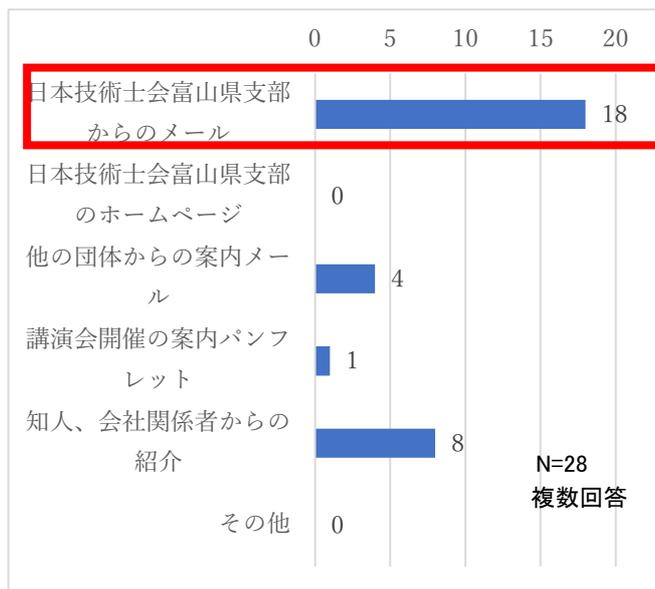


図4 参加のきっかけ

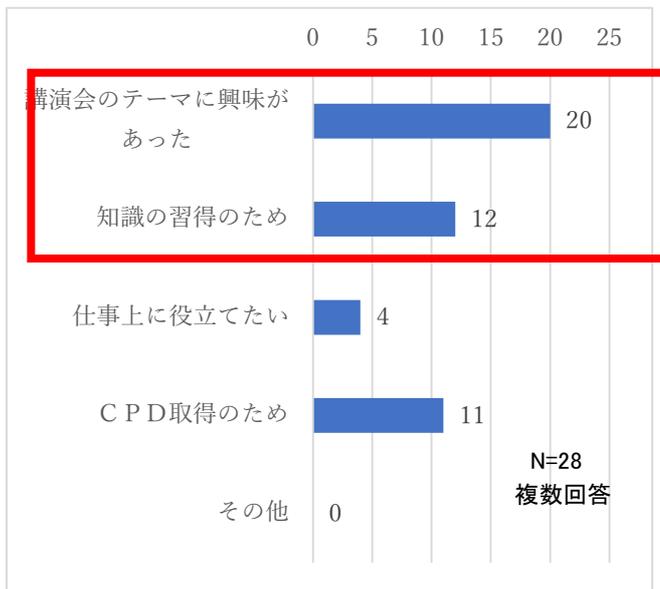


図5 参加の動機

(3) 講演会の満足度

講演会の満足度は満足である、やや満足が約96%と高かった。5点満点換算では平均点が4.61点と高かった。

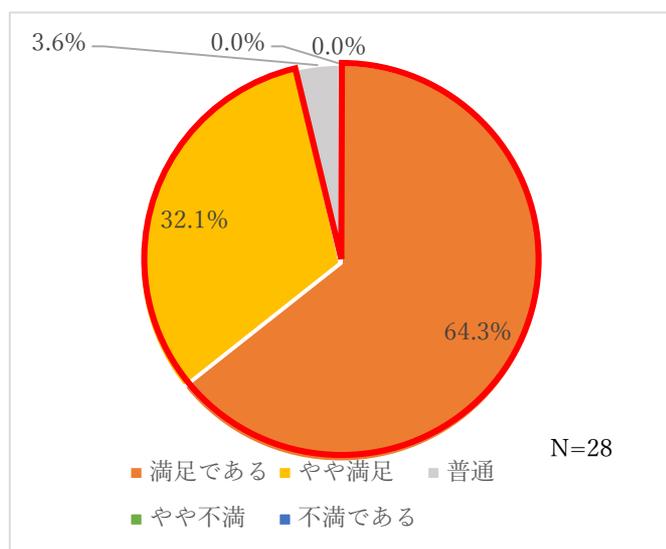


図6 講演会の満足度

(4) 具体的な評価に関する意見

●講演会全般について

30代	あまりに端的であった
60代	解りやすい講演会でした
50代	話の内容に理解が追いつきませんでした
50代	非常に興味深く聴かせていただきました
50代	わかったような、わからない内容であった

●林氏の講演について

50代	もう少し専門分野に関連した内容が望ましい(土木関連)
60代	林さんのスライドの字が小さくて見えにくかった。

●佐藤氏の講演について

50代	佐藤さんのお話、すごく伝え方やしゃべり方の参考になりました
70代以上	佐藤アナウンサーの講演が大変参考になった
50代	アナウンス指導法など、文系の研究について講義を聴けたのは興味深かった
60代	佐藤さんの研究熱心さには感銘を受けた

●講演会企画について

40代	面白いテーマで大変良かったです
60代	講師の選定が良かったと思います。
60代	講演「アナウンス・・・」が新鮮で面白かった
50代	今回のアナウンサー、前回の南極観測隊など、異分野の方の話は、ぜひお聞きしたいと思います

●会場について

60代	プロジェクターが暗いように感じた
60代	会場参加型よかった
40代	会場がいつものグランテラスではなくて県民会館でしたが、アットホームな反面、プロジェクターの投影画面が小さくて少し見づらかったです